

東京都立埋蔵文化財調査センター指定管理者

事業計画書概要



申請年月日：令和2年9月11日

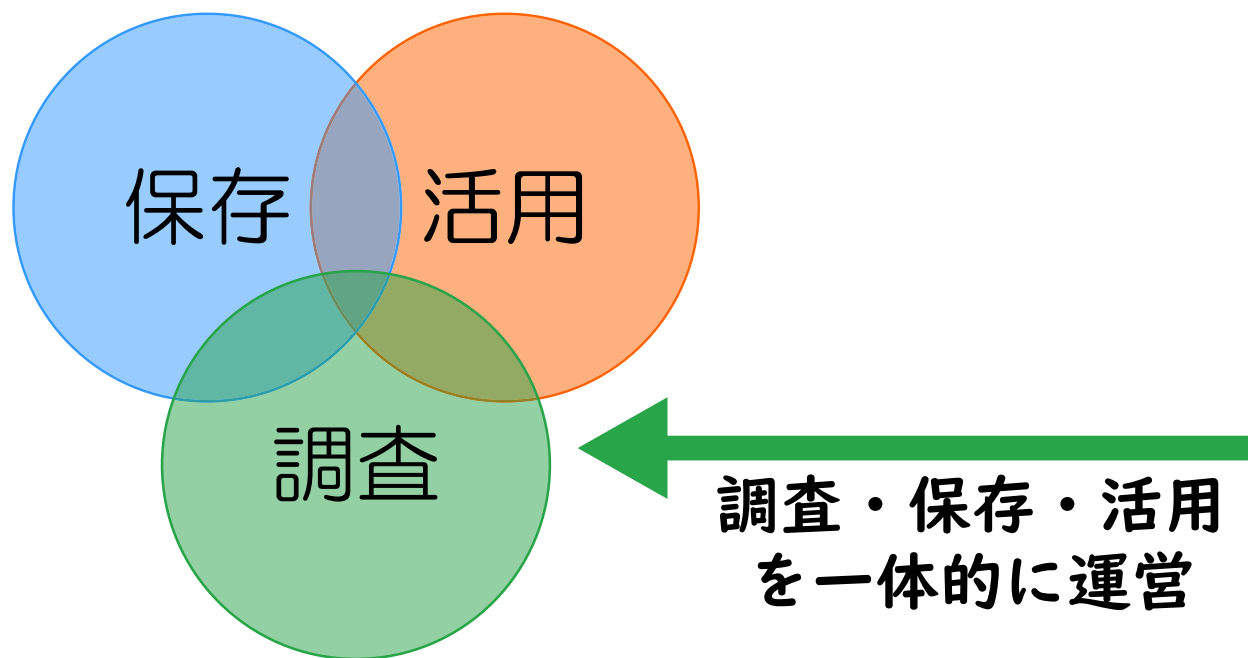
申請者：公益財団法人東京都スポーツ文化事業団





都立埋蔵文化財調査センターの設置目的（設置条例より抜粋）

「埋蔵文化財の **保存** と **活用** を図り、もって都民の文化的向上に資する」



公益財団法人

東京都スポーツ文化事業団

調査研究員

（都内の発掘調査を担う考古学の専門家）

埋蔵文化財に関する普及啓発事業をより効果的に
行うことができるのは事業団のみ

①発掘調査事業との一体的運営



発掘調査の成果を都民に還元し、施設の効用を最大限に発揮

発掘調査事業



知識
・
経験

指定管理事業



②新しい生活様式に則した運営



手洗いの徹底
マスクの着用

SOCIAL DISTANCE
距離を保とう

~~NO! 3密~~
密閉・密集・密接

暮らしや働く場での感染拡大を防止する習慣を
一人ひとりが実践していきましょう。

 東京都

東京都 事業者向け「東京都感染拡大防止ガイドブック」より



分りやすく楽しい展示



「新しい生活様式」に則した安全な見学対応



自ら考えるためのきっかけづくりの場の提供



新しい生活様式に則した学校見学



TwitterやYouTubeなどWebメディアを活用し、 埋蔵文化財の魅力を発信





防災訓練



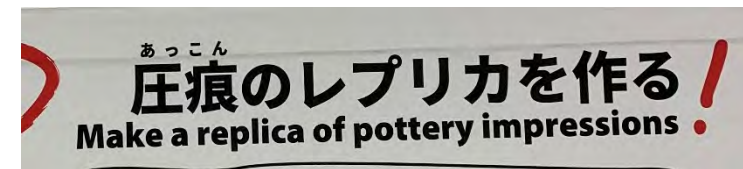
個人情報の
保護の徹底



歩きやすいよう
通路の整備



手すりの設置



解説の英文併記



指定管理料と発掘調査事業費は、明確に区分経理



省エネルギーとコスト縮減を推進



入館、各種イベントは、「無料」を継続



こまめに照明をオン・オフ



人感センサー



職員自作のコロナ対策



照明装置も職員が自作



ICタグによる独自の管理システム



地震対策も万全



資料を熟知した調査研究員が貸出しに対応



検索管理システム



ICタグ



地震対策



収蔵遺物を熟知した調査研究員の専門知識を活用



新しい生活様式に則した新たな広報企画の開発



実物資料の魅力を活用して来館者の満足度を向上



WEB・SNSを活用した非来館者に向けた情報発信



常設展示



企画展示（平成30年度）



企画展示（令和元年度）



企画展示（令和2年度）



江戸遺跡の展示



特別展示



今月の逸品



特別収蔵庫



体験コーナー



コロナ対策
復元住居内定員の設定



植物の管理



SNSで季節のトピックスを紹介



発掘調査の最新情報など

速報展示
(今月の逸品コーナー)



発掘調査発表会

学校教育と連携

職場体験の受入



教職員研修の受入



出前授業、遺跡見学会、連携事業など



学校のニーズに合わせた
出前授業



実際の発掘現場をご覧いただく
遺跡見学会



他の区市や近隣県などとの
連携事業